

「みらい博2019」発表会

～商業部会（和田晋弥部会長）、
情報・サービス部会（野沢慎吾部会長）～
6月4日（参加者114名）

みらい博2019発表会（協力：㈱新潟博報堂）を開催しました。第1部は、「みらい博2019 #みんなって誰だ」と題して、㈱博報堂生活総合研究所 主席研究員 夏山明美氏が講演しました。夏山氏は「現代のメディアや世帯のあり方など、生活者の意識が大きく変化している現在、「みんな」の共通項が成立しにくい時代となり、他人と差をつけるための消費の時代は終わりを迎え、自分の嗜好で選ぶ生活様式に変わってきた」と解説しました。また、課題先進国である日本は、多様な人で多様な課題を解決し、新しい「みんな」をつくる時代がやってくると述べ、第1部を締めくくりました。



第2部では、㈱博報堂ブランドイノベーション局クリエイティブプロデューサーでキュレーターの近藤ヒデノリ氏が、「サステナブルデザインー持続可能な社会をデザインするためのヒント」と題して講演し、人口問題や環境問題など時代が大きく変わっている現在、サステナブルデザインが必要であると述べ、サステナブルデザインは「持続可能な環境と人が幸せに暮らせる社会をデザインする技法である」と自身の経験をもとに説明しました。



「サステナブルデザインー持続可能な社会をデザインする技法である」と自身の経験をもとに説明しました。

当日は多くの参加者が詰めかけ、関心の高さが伺われました。

各種助成金や貸付金制度などを研究

～工業部会（渋井信之部会長）～
6月4日（出席者36名）

新潟市企業誘致課、(公財)新潟市産業振興財団、(公財)にいがた産業創造機構それぞれの担当者より工業振興施策や企業立地促進資金貸付金制度について説明を受けました。

各説明者とも、設備投資や企業誘致に向けて、様々な助成金や新規の補助制度を募集しているので、積極的に活用してほしいと強調しました。



不動産の新しい可能性への挑戦

～建設・不動産部会（本間達郎部会長）～
6月21日（出席者31名）

「不動産の新しい可能性への挑戦～不動産テックへの取り組み～」をテーマに、一般財団法人 日本不動産研究所 研究部 REA-Tech 研究開発グループの南川しのぶ氏を講師に講演会を開催しました。

南川氏は、現在活用されている不動産テックの取組事例として、不動産仲介業の「VR内見」や建設業の「i-Construction」、国や市の関連サイトなどを例に挙げ、すぐに活用できる不動産テックについて解説しました。

講演後、同研究所 研究部 特定調査室の三木貴司氏が「耐震・環境不動産形成促進事業」について説明しました。



新潟商工会議所 会報

会員事業所へ自社をPR!
企業概要・事業内容の紹介ツールとして

広告枠をご活用ください

新潟市内など
約4,600社に配付!

※原則として年間までのご契約となります。



新潟商工会議所 (担当) 会員サービス課
〒950-8711 新潟市中央区万代島5-1 万代島ビル7階
TEL.025-290-4411 FAX.025-290-4421

1コマ
5,000円/月 (税別)
(タテ3.2cm×ヨコ5.4cm)

2コマ (縦)
10,000円/月 (税別)
(タテ6.5cm×ヨコ5.4cm)

2コマ (横)
10,000円/月 (税別)
(タテ3.2cm×ヨコ11.5cm)

4コマ
20,000円/月 (税別)
(タテ6.5cm×ヨコ11.5cm)

6コマ
30,000円/月 (税別)
(タテ6.5cm×ヨコ17.6cm)

女性会 定時総会・講演会を開催

～女性会(田中久美子会長)～
6月6日(出席者55名)

令和元年度定時総会を開催し、平成30年度事業報告及び収支決算、並びに令和元年度事業計画及び収支予算を承認しました。

総会后、JR東日本新潟駅構内にあるkm-0 niigata lab(キロメートルゼロニイガタラボ) マネージャーの久保田健司氏が新潟から、「食で都市と地方をかきまぜる」と題して講演し、「新潟の自然や風土に培われた豊かなショク(食・職)文化を軸に、生まれ育った地域の価値を活かし、発信していきたい」と熱く語りました。

**税制改正及び中小企業政策に関する要望案を取りまとめ**

～企業経営委員会(佐藤紳文委員長)～
6月3日(出席者12名)

過去2回の議論を踏まえて作成した「令和2年度税制改正及び中小企業政策に関する要望(案)」について意見を集約し、最終要望案を取りまとめました。

今回の要望では、労働人口減少が加速する中で、「雇用の確保」と「生産性向上」につながる税制の構築や、経営基盤の維持・強化、イノベーションの推進等による地方創生などの、中小企業・小規模事業者の成長・発展につながる税制改正と中小企業政策の実現を訴えています。

本要望は、6月24日開催の通常議員総会で承認され、その後、日本商工会議所へ提出しました。

要望の概要については本誌8頁と当所ホームページをご参照ください。

通常議員総会の上程議案を審議

～総務委員会(富山修一委員長)～
6月13日(出席者13人)

各部会・委員会の部会長、委員長で構成する総務委員会を開催しました。委員会では、通常議員総会に上程する「平成30年度事業報告及び収支決算(案)」をはじめ「新潟商工会議所表彰規則に基づく被表彰候補者と記念品(案)」について審議をし、いずれも原案どおりに承認しました。

その後、委員から今後の会員増強の進め方などについて活発な意見交換が行われました。

**三越閉店後も人があふれる古町エリアに**

～まちづくり委員会(阿部正喜委員長)～
6月19日(出席者13名)

第1回委員会に引き続き、「新潟三越の跡地に出来ると良いと思われる機能・施設等」について、意見交換を行いました。

議論の前提を「跡地を点として捉えるのではなく、古町エリア全体を面として捉える必要がある」とした上で、今後、若者に限らず様々な世代が訪れたいとなるようなまちにするため、収益面をはじめとした実現可能性だけにこだわらずに、理想や夢物語も織り交ぜた意見が出されました。

これまでに提出された意見を取りまとめて整理し、近日中に委員会から福田会頭に提案する予定です。

**人材活用術！
ストレングスファインダーセミナー**

～管理職セミナー～
6月12日(参加者33名)

人材活性ツール「ストレングスファインダー」について学ぶ管理職向けセミナーを㈱アドハウスパブリック代表取締役関本大輔氏を講師に迎え、開催しました。

受講者はWEBテストを受け、「資質」と呼ばれる思考・感情・行動パターンを見える化し、その強みをどのように仕事で活かすかをグループワークを交えて理解を深めました。

受講者からは、「社内導入を考えた」、「自己理解につながった」などの感想が寄せられました。

**リフレーミングを実践**

～夜間ワンコインセミナー～
6月18日(参加者36名)

「思考を変えて発想しよう！リフレーミング体験セミナー」と題して、オートワード代表山田乙葉氏を講師に夜間セミナーを開催しました。

山田氏は、「現状分析をして自分の強みや弱みを知り、言葉と視点を変えること」、「いろいろな見方、捉え方をして新たな選択肢を広げることが必要」などと説明しました。

受講者からは、「視点を変えて見ることで自分自身を良い方向に捉えられるようになった」などの感想が寄せられました。

